# 一般会計

# 1.総括

歳入決算額 (単位:千円)

区分	平成21年	度	平成22年	度	増	減
<u></u> Б Л	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率%
1 村 税	729,163	12.2%	699,749	12.8%	29,414	4.0
2 地方譲与税	92,869	1.6%	89,907	1.6%	2,962	3.2
3 利子割交付金	2,109	0.0%	1,927	0.0%	182	8.6
4 配当割交付金	581	0.0%	685	0.0%	104	17.9
5 株式等譲渡所得割交付金	243	0.0%	226	0.0%	17	7.0
6 地方消費税交付金	57,372	1.0%	57,273	1.1%	99	0.2
7 自動車取得税交付金	23,947	0.4%	21,099	0.4%	2,848	11.9
8 地方特例交付金	11,750	0.2%	14,306	0.3%	2,556	21.8
9 地 方 交 付 税	2,269,079	38.0%	2,364,706	43.4%	95,627	4.2
10 交通安全対策特別交付金	1,430	0.0%	1,367	0.0%	63	4.4
11 分 担 金·負 担 金	38,550	0.6%	38,738	0.7%	188	0.5
12 使用料·手数料	95,883	1.6%	85,893	1.6%	9,990	10.4
13 国 庫 支 出 金	1,114,530	18.7%	599,104	11.0%	515,426	46.2
14 県 支 出 金	298,123	5.0%	214,407	3.9%	83,716	28.1
15 財 産 収 入	12,302	0.2%	13,645	0.3%	1,343	10.9
16 寄 附 金	3,306	0.1%	2,136	0.0%	1,170	35.4
17 繰 入 金	114,457	1.9%	306,584	5.6%	192,127	167.9
18 繰 越 金	172,443	2.9%	130,225	2.4%	42,218	24.5
19 諸 収 入	177,886	3.0%	144,818	2.7%	33,068	18.6
20 村 債	749,300	12.6%	665,600	12.2%	83,700	11.2
合 計	5,965,323	100.0%	5,452,395	100.0%	512,928	8.6

歳出目的別決算額 (単位:千円)

	×	区分		平成21年	度	平成22年	度	増減		
		≥ Л		決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率%	
1	議	会	費	53,113	0.9%	53,326	1.0%	213	0.4	
2	総	務	費	791,695	13.6%	975,067	18.4%	183,372	23.2	
3	民	生	費	772,011	13.2%	866,232	16.3%	94,221	12.2	
4	衛	生	費	377,289	6.5%	279,705	5.3%	97,584	25.9	
5	農林	水產	業 費	388,881	6.7%	315,596	5.9%	73,285	18.8	
6	商	工 労 働	費	354,439	6.1%	434,293	8.2%	79,854	22.5	
7	土	木	費	613,926	10.5%	590,367	11.1%	23,559	3.8	
8	消	防	費	202,514	3.5%	381,402	7.2%	178,888	88.3	
9	教	育	費	1,525,281	26.1%	587,994	11.1%	937,287	61.5	
10	災	害 復 IE	費	270	0.0%	6,574	0.1%	6,304	2,334.8	
11	公	債	費	755,679	13.0%	808,674	15.2%	52,995	7.0	
12	諸	支 出	金	0	0.0%	6,541	0.1%	6,541	0.0	
	슽	計		5,835,098	100.0%	5,305,771	100.0%	529,327	9.1	

### <地方財政状況調査との調整>

総務省の地方財政状況調査数値には、次の調整を行って報告しています。 \*地方財政状況調査=通称・決算統計

1)歳入 (単位:千円)

_			
	区分	調整額	
11	分担金·負	担金	29,295
12	使 用 料・手	数 料	32,016
13	国庫支出	金	5,783
14	県 支 出	金	14,125
19	諸 収	入	3,376
20	村	債	20,000
	合 計		563

区分	調整額
1 議会費	1,612
2 総務費	13,003
3 民生費	10,800
4 衛生費	15,551
5 農林水産業費	6,363
6 商工労働費	20,048
7 土木費	792
9 教育費	0
11 公債費	20,000
合 計	563

区分	調整額
1 人件費	21,314
2 物件費	563
5 補助費等	20,000
9 公債費	20,000
10 繰出金	21,314
合 計	563

(注)各区分の合計欄の増減額の内訳は次のとおりです。

歳入 ·後期高齢者保健事業受託収入 563千円

歳出 ·特定健康診査委託料 563千円

## 歳入決算額(地方財政状況調査報告数値)

	E ()	平成21年	 F度	平成2	2年度	増	( <u>早位·</u> 〒 <u>「</u> 減
	区分	決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	増減率%
1	村 税	729,163	12.2%	699,749	12.8%	29,414	4.0
2	地 方 譲 与 税	92,869	1.6%	89,907	1.6%	2,962	3.2
3	利子割交付金	2,109	0.0%	1,927	0.0%	182	8.6
4	配当割交付金	581	0.0%	685	0.0%	104	17.9
5	株式等譲渡所得割交付金	243	0.0%	226	0.0%	17	7.0
6	地方消費税交付金	57,372	1.0%	57,273	1.1%	99	0.2
7	自動車取得税交付金	23,947	0.4%	21,099	0.4%	2,848	11.9
8	地方特例交付金	11,750	0.2%	14,306	0.3%	2,556	21.8
9	地方交付税	2,269,079	38.1%	2,364,706	43.4%	95,627	4.2
10	交通安全対策特別交付金	1,430	0.0%	1,367	0.0%	63	4.4
11	分 担 金·負 担 金	8,353	0.1%	9,443	0.2%	1,090	13.0
12	使 用 料・手 数 料	129,200	2.2%	117,909	2.2%	11,291	8.7
13	国庫 支出金	1,109,837	18.6%	593,321	10.9%	516,516	46.5
14	県 支 出 金	282,878	4.7%	200,282	3.7%	82,596	29.2
15	財 産 収 入	12,302	0.2%	13,645	0.3%	1,343	10.9
16	寄 附 金	3,306	0.1%	2,136	0.0%	1,170	35.4
17	繰 入 金	114,456	1.9%	306,584	5.6%	192,128	167.9
18	繰 越 金	172,443	2.9%	130,225	2.4%	42,218	24.5
19	諸 収 入	174,175	2.9%	141,442	2.6%	32,733	18.8
20	村債	761,800	12.8%	685,600	12.6%	76,200	10.0
	合 計	5,957,293	100.0%	5,451,832	100.0%	505,461	8.5

(単位:千円)

				決 算 額			貶	源 内	沢		増 減		
	X	分	平成 21年度	平成 22年度	構成比	国県支出金	使用料 手数料 負担金 寄附金	地方債	その他	一般財源	増減額	<b>増減率</b> %	
1	議	会 費	51,490	51,714	1.0%					51,714	224	0.4	
2	総	務費	814,549	988,070	18.6%	287,172	5,712	20,800	105,168	569,218	173,521	21.3	
3	民	生 費	772,335	877,032	16.5%	202,371	38,342		5,328	630,991	104,697	13.6	
4	衛	生 費	360,075	264,154	5.0%	5,580	9,303	1,200	6,760	241,311	95,921	26.6	
5	農林	水産業費	384,323	309,233	5.8%	85,566	5,094	5,100	5,145	208,328	75,090	19.5	
6	商	L労働費	334,774	414,245	7.8%	12,972	46,431	20,000	160,491	174,351	79,471	23.7	
7	土	木 費	605,598	589,575	11.1%	223	5,375		3,531	580,446	16,023	2.6	
8	消	防費	202,514	381,402	7.2%	11,149		183,100	42	187,111	178,888	88.3	
9	教	育 費	1,525,461	587,994	11.1%	34,002	3,357	181,400	31,572	337,663	937,467	61.5	
10	災害	害復旧費	270	6,574	0.1%		300			6,274	6,304	2,334.8	
11	公	債 費	775,679	828,674	15.6%		12,355		20,000	796,319	52,995	6.8	
12	諸	支出金	0	6,541	0.1%					6,541	6,541	0.0	
	合	計	5,827,068	5,305,208	100.0%	639,035	126,269	411,600	338,037	3,790,267	521,860	9.0	
	歳入	辰替額	0	0		154,568	3,219	274,000	253,859	685,646			
	年度	余金又は 歳入繰上 用金	130,225	146,624						146,624			
	歳入	夬算額	5,957,293	5,451,832		793,603	129,488	685,600	591,896	3,251,245			

## 歳出性質別決算額の財源内訳(地方財政状況調査報告数値)

	成山性复为决异税(20)的原内机(20)的成人尤指直接古效(2)										
		決 算 額			財源内訳					減	
区分	平成 21年度	平成 22年度	構成比	国県 支出金	使用料 手数料 負担金 寄附金	地方債	その他	一般財源	増減額	<b>増減率</b> %	
1 人 件 費	746,135	725,084	13.7%	27,910	27,801		140	669,233	21,051	2.8	
2 物件費	750,637	774,830	14.6%	70,950	76,799		19,603	607,478	24,193	3.2	
3 維持補修費	110,184	141,702	2.7%		1,624		112	139,966	31,518	28.6	
4 扶助費	165,410	241,239	4.5%	142,598	229		8,629	89,783	75,829	45.8	
5 補助費等	447,714	369,059	7.0%	32,093	2,989		1,818	332,159	78,655	17.6	
6 公債費	775,679	828,674	15.6%		12,355		20,000	796,319	52,995	6.8	
7 積 立 金	195,568	213,598	4.0%		1,596		97,002	115,000	18,030	9.2	
8 投資及び出資金	2,800	0	0.0%						2,800	100.0	
9 貸 付 金	107,000	107,000	2.0%			20,000	87,000		0	0.0	
10 繰出金	647,684	651,831	12.3%	35,645			81	616,105	4,147	0.6	
11 普通建設事業費	1,877,987	1,245,617	23.5%	329,839	2,576	391,600	103,652	417,950	632,370	33.7	
うち補助事業費	1,130,591	392,837	7.4%	324,181		23,700	31,884	13,072	737,754	65.3	
うち単独事業費	712,491	837,574	15.8%	5,658	2,576	367,900	71,768	389,672	125,083	17.6	
うち県営事業負担金	34,905	15,206	0.3%					15,206	19,699	56.4	
12 災害復旧事業費	270	6,574	0.1%		300			6,274	6,304	2,334.8	
合 計	5,827,068	5,305,208	100.0%	639,035	126,269	411,600	338,037	3,790,267	521,860	9.0	
歳入振替額	0	0		154,568	3,219	274,000	253,859	685,646			
歳計剰余金又は 翌年度歳入繰上 充用金	130,225	146,624						146,624			
歳入決算額	5,957,293	5,451,832		793,603	129,488	685,600	591,896	3,251,245			

### 2. 予算執行の概況

平成22年度の一般会計当初予算は、46億600万円でしたが、途中12回の補正を行い、最終予算の総額は当初予算を20.6%上回る55億5,890万円となりました。その経過は次のとおりです。

### 平成22年度の予算措置の経過

(単位:千円)

				(112:115)
当初·補正	議決年月日等	予〔	算 額 うち一般財源	備考
当初	平成22年 3月19日	4,606,000	3,355,164	
補正1号	平成22年 5月25日 専決	3,500	3,500	
補正2号	平成22年 6月17日	41,800	16,423	
補正3号	平成22年 7月15日	4,600	4,600	予算総額5,558,900千円のうち、19,919千円をH23
補正4号	平成22年 9月16日	175,500	85,686	年度へ継続費として逓次繰越し、545,600千円を繰   越明許費として繰越しています。
補正5号	平成22年 9月16日	5,000	4,700	REPUTING CO CHARGO CV.CCV
補正6号	平成22年10月29日 専決	7,500	0	
補正7号	平成22年12月22日	10,000	22,303	
補正8号	平成23年 1月13日	116,100	35,615	
補正9号	平成23年 2月 1日 専決	31,000	31,000	
補正10号	平成23年 3月 9日	563,800	8,690	
補正11号	平成23年 3月19日 専決	4,500	4,400	
補正12号	平成23年 3月31日 専決	9,600	9,691	
	計	5,558,900	3,562,390	
21年度	E繰越明許費·継続費	433,048	23,775	
	合 計	5,991,948	3,586,165	
	E繰越明許費·継続費 23年度へ繰越)	565,519	50,406	

### 3. 歳入の状況(地方財政状況調査報告数値で説明)

### (1)概況

平成22年度の歳入決算額の内訳をみますと、地方交付税が23億6,407万6千円で全体の43.4%を占め第1位、第2位は村税で12.8%、そして村債が12.6%で第3位となっています。

村税などの自主財源は14億2,113万3千円で、前年度より7,773万5千円(5.8%)増えました。これは、 ゆ~む改修に伴う商工観光振興対策基金繰入及び繰上償還に伴う村債管理基金繰入の増によるものです。

### 自主財源等の状況(地方財政状況調査報告数値)

	区分	平成21年度	平成22年度	増減額	増減率%	構成比
	村税	729,163	699,749	29,414	4.0	12.8%
	分 担 金·負 担 金	8,353	9,443	1,090	13.0	0.2%
	使 用 料・手 数 料	129,200	117,909	11,291	8.7	2.2%
<u> </u>	財 産 収 入	12,302	13,645	1,343	10.9	0.3%
自 主 財 源	寄 附 金	3,306	2,136	1,170	35.4	0.0%
יעוו ניא	繰 入 金	114,456	306,584	192,128	167.9	5.6%
	繰 越 金	172,443	130,225	42,218	24.5	2.4%
	諸 収 入	174,175	141,442	32,733	18.8	2.6%
	合 計	1,343,398	1,421,133	77,735	5.8	26.1%
	地方交付税	2,269,079	2,364,706	95,627	4.2	43.4%
	国庫支出金	1,109,837	593,321	516,516	46.5	10.9%
依 存	県 支 出 金	282,878	200,282	82,596	29.2	3.7%
財 源	地方譲与税等	190,301	186,790	3,511	1.8	3.4%
	村 債	761,800	685,600	76,200	10.0	12.6%
	合 計	4,613,895	4,030,699	583,196	12.6	73.9%

## 一般財源の推移(地方財政状況調査報告数値)

(単位:千円)

X	分		亚式17年度	平成18年度	亚式10年度	平成20年度	亚式24年度	平成22年度	対前年	度増減
	Л		十八八十反	十成10十反	十八口3十反	十成20千反	十成四十反	十成22十反	増減額	増減率%
村		税	733,679	729,240	770,173	754,826	729,163	699,749	29,414	4.0
地方:	襄 与	税	133,709	154,033	102,397	98,542	92,869	89,907	2,962	3.2
地方消費	税交	付金	62,471	63,348	60,493	54,545	57,372	57,273	99	0.2
自動車取行	导税交	付金	45,575	45,580	41,409	36,666	23,947	21,099	2,848	11.9
地方	爻 付	税	2,180,443	2,107,574	2,183,957	2,307,412	2,269,079	2,364,706	95,627	4.2
繰	λ	金	16,057	22,387	53,845	3,218	3,360	116,466	113,106	3,366.3
繰	戉	金	91,997	67,272	65,812	75,249	136,733	124,454	12,279	9.0
減 税 補	T P	ν 債	5,000	3,500	0	0	0	0	0	0.0
臨時財政	攺 対 釒	策 債	194,600	172,100	156,100	146,200	227,000	274,000	47,000	20.7
そ (	D	他	39,723	40,482	26,096	45,726	392,702	189,237	203,465	51.8
合		計	3,503,254	3,405,516	3,460,282	3,522,384	3,932,225	3,936,891	4,666	0.1

地方交付税の推移 (単位:千円)

	区分		亚世纪在薛	亚代40年度	亚芹40年中	亚世20年度	亚芹04左座	亚世00左帝	対前年	度増減		
	Z	<u> </u>	ח		平成17年段	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	増減額	増減率%
基	準 財	政	需要	更額	2,812,409	2,764,049	2,840,958	2,923,271	2,863,087	2,912,785	49,698	1.7
基	準 財	政	収入	(額	765,608	788,456	779,164	750,993	722,546	689,877	32,669	4.5
交	付	基	準	額	2,046,801	1,975,593	2,061,794	2,172,278	2,140,541	2,222,908	82,367	3.8
調		整		額	0	0	4,859	1,282	2,575	0	2,575	100.0
普	通	交	付	税	2,046,801	1,975,593	2,056,935	2,170,996	2,137,966	2,222,908	84,942	4.0
特	別	交	付	税	133,642	1,975,593	127,022	136,416	131,113	141,798	10,685	8.1

村税の推移 (単位:千円)

	区分				亚式17年度	平成18年度	亚代10年度	では20年度	亚式21年度	立式22年度	対前年度増減		
					十八八十反	十成10千反	十八四十反	十八次20十万	十成四十反	十成22十反	増減額	増減率%	
村		民		税	147,021	162,006	215,926	215,797	205,638	182,169	23,469	11.4	
固	定	資	産	税	514,180	495,153	484,750	473,456	459,827	456,135	3,692	0.8	
入		湯		税	19,818	19,874	18,753	18,145	18,713	16,621	2,092	11.2	
そ	の	他	の	税	52,660	52,207	50,744	47,428	44,985	44,824	161	0.4	
合	•	•	·	計	733,679	729,240	770,173	754,826	729,163	699,749	29,414	4.0	

# (2)歳入決算額に現れた特徴点(対前年度10%以上の増減があったもの)

Σ	<u>τ</u>	分	ì	対前年度増減額	増減率	増減の主な原因
地力	5 特 例	] 交付	金	2,556	21.8	児童手当・子ども手当特例交付金 3,509
国	庫 支	出	金	516,516	46.5	統合小学校建設関係国庫支出金 575,039 地域活性化・公共投資臨時交付金 172,861
県	支	出	金	82,596	29.2	林道開設事業県支出金 97,578
繰	J		金	192,128	167.9	教育施設整備基金繰入 80,000 村債管理基金繰入 112,000 商工観光施設整備基金繰入 64,000 ふるさと振興基金繰入 95,188
繰	起	<u> </u>	金	42,218	24.5	前年度繰越金 42,218
臨日	寺財政	対策	賃債	47,000	20.7	臨時財政対策債発行可能額増 47,000

### 4. 歳出の状況(地方財政状況調査報告数値で説明)

#### (1)目的別決算の状況

目的別決算額では、総務費が9億8,807万円で全体の18.6%を占め第1位、民生費が第2位で16.5%、そして第3位が公債費で15.6%、以下、土木費、教育費、商工費、消防費、農林水産業費、衛生費の順となっています。

なお、前年度比で増減が大幅な費目は次のとおりです。

総務費は、地域情報基盤整備事業(光整備)及び財政調整基金積立などによって21.3%(1億7,352万1千円)増えています。

民生費は、子ども手当給付事業及び介護保険特別会計繰出金の増加などにより13.6%(1億469万7千円)増えています。

衛生費は、26.6%(9,592万1千円)減となりました。これは、前年度に環境衛生施設整備基金へ 積立を行い、一時的に歳出が増加したためです。

農林水産業費は、林道開設事業が終了したことに伴い、19.5%(7,509万円)減となりました。 商工費は、ゆ~む改築工事等により24.8%(7,935万2千円)増となりました。

消防費は、防災無線整備事業の本格化により、88.3%(1億7,888万8千円)増となりました。 教育費は、統合小学校建設事業終了に伴い、61.5%(11億6,816万7千円)減となりました。

#### (2)性質別決算の状況

性質別決算額では、普通建設事業費が全体の23.6%を占め第1位、第2位が公債費で15.6%、第3位が物件費で14.6%の順となっています。義務的経費は、6.4%(1億777万3千円)の増となりました。これは、公債費において交付税算入のない起債を繰上償還したためです。(1億1,289万円)普通建設事業費は、統合小学校建設事業終了に伴い、33.3%(6億2,606万6千円)減となりました。

補助費は、定額給付金給付事業の終了により、17.6%(7,865万5千円)の減となりました。

### 性質別経費の状況(地方財政状況調査報告数値)

	区分	平成21年度	平成22年度	増減額	増減率%	構成比
義	務的経費	1,687,224	1,794,997	107,773	6.4	33.8%
	うち人件費	746,135	725,084	21,051	2.8	13.7%
	うち扶助費	165,410	241,239	75,829	45.8	4.5%
	うち公債費	775,679	828,674	52,995	6.8	15.6%
投	資的経費	1,878,257	1,252,191	626,066	33.3	23.6%
	うち建設事業費	1,877,987	1,245,617	632,370	33.7	23.5%
	うち補助事業費	1,130,591	392,837	737,754	65.3	7.4%
	うち単独事業費	712,491	837,574	125,083	17.6	15.8%
	うち県営事業負担金	34,905	15,206	19,699	56.4	0.3%
	うち災害復旧事業費	270	6,574	6,304	2334.8	0.1%
そ	の他の経費	2,261,587	2,258,020	3,567	0.2	42.6%
	うち物件費	750,637	774,830	24,193	3.2	14.6%
	うち補助費等	447,714	369,059	78,655	17.6	7.0%
	うち繰出金	647,684	651,831	4,147	0.6	12.3%
	歳出合計	5,827,068	5,305,208	521,860	9.0	100.0%

## 人件費の内訳(地方財政状況調査報告数値)

(単位:千円)

区分	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	対前	年度
区 刀	十成19千度	十成20千度	十成21千良	十成22十反	増減額	増減率%
1議員報酬・手当	33,057	31,479	30,159	30,625	466	1.5
2委員等報酬	27,877	27,108	28,868	28,987	119	0.4
3 村長、副村長 教育長給与	25,675	25,537	25,033	24,695	338	1.4
4職員給	507,366	495,011	477,560	454,811	22,749	4.8
5 共 済 組 合 負 担 金	99,696	100,442	109,470	113,508	4,038	3.7
6 退職手当組合負担金	76,400	75,207	74,355	71,827	2,528	3.4
7 公務災害補償基金負担金	583	565	690	631	59	8.6
合 計	770,654	755,349	746,135	725,084	21,051	2.8

## 物件費の内訳(地方財政状況調査報告数値)

(単位:千円)

	▽	分			亚出10年度	亚代20年度	平成21年度	平成22年度	対前	年度
	X	מכ			平成19年度	平成20年度	平成21年長	平成22年長	増減額	増減率%
1 賃				金	42,338	53,548	53,145	49,022	4,123	7.8
2 旅				費	7,637	7,109	6,874	6,437	437	6.4
3 交		際		費	933	688	700	865	165	23.6
4 需		用		費	109,188	113,497	109,134	103,285	5,849	5.4
5 役		務		費	22,880	21,526	28,946	35,574	6,628	22.9
6 備	品	購	入	費	13,967	12,385	18,100	21,995	3,895	21.5
7 委		託		費	316,774	488,346	482,215	503,657	21,442	4.4
8 そ		の		他	45,741	49,398	51,523	53,995	2,472	4.8
	合	計	•	·	559,458	746,497	750,637	774,830	24,193	3.2

## 補助費等の状況(地方財政状況調査報告数値)

(単位:千円)

▽				平成19年度	亚式20年度	平成21年度	平成22年度	対前年度	
	区分			平成19年長	平成20年度	十八八八十八	十/从22千皮	増減額	増減率%
1一部事	務組合	負担	旦金	278,762	39,220	38,753	38,558	195	0.5
2 一部事務組	组合以名	小の 負	担金	22,550	75,381	78,194	81,487	3,293	4.2
3 補 助	交	付	金	159,927	150,764	268,185	184,241	83,944	31.3
4 そ	の		他	53,875	58,111	62,582	64,773	2,191	3.5
合	計			515,114	323,476	447,714	369,059	78,655	17.6

## 村が単独で行う補助交付金(地方財政状況調査報告数値)

	□	分		亚世10年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	対前	年度
	X	מל		平成19年度	十/戏20千/支	十成21千及	干风22干浸	増減額	増減率%
1 総	務	関	係	29,224	24,383	26,296	33,906	7,610	28.9
2 民	生	関	係	39,890	36,140	35,482	38,726	3,244	9.1
3 衛	生	関	係	1,883	1,888	1,865	2,485	620	33.2
4 農	林水	産業関	係	14,052	24,201	20,078	30,994	10,916	54.4
5 商	工 労	働 関	係	32,894	32,183	34,327	28,567	5,760	16.8
6 土	木	関	係	465	265	156	105	51	32.7
7 教	育	関	係	5,809	9,611	16,304	16,409	105	0.6
8 そ		の	他	651	762	1,093	778	315	28.8
	合	計		124,868	129,433	135,601	151,970	16,369	12.1

## 普通建設事業等の状況(地方財政状況調査報告数値)

(単位:千円)

	X		/	_		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	対前	年度
			分			十成19千度	1 /3%20十/交	十成21千度	十成22十反	増減額	増減率%
普	通	建	設	事	業	689,539	829,395	1,877,987	1,245,617	632,370	33.7
	補	助		事	業	343,336	544,109	1,130,591	392,837	737,754	65.3
	単	独		事	業	340,238	270,787	712,491	837,574	125,083	17.6
	県	営 事	業	負 担	金	5,965	14,499	34,905	15,206	19,699	56.4
	受	託	事	業	費						
災	害	復	旧	事	業	2,266	1,113	270	6,574	6,304	2334.8
	補	助		事	業	1,362	0	0	0	0	0.0
	単	独		事	業	904	1,113	270	6,574	6,304	2334.8
	•	合	È	+	•	691,805	830,508	1,878,257	1,252,191	626,066	33.3

## 特別会計への繰出金の状況(地方財政状況調査報告数値)

(単位:千円)

区分	平成19年度	平成20年度	平成21年度	亚世22年度	対前	年度
区分	平成19年長	平成20年度	半成21牛皮	平成22年度	増減額	増減率%
国民健康保険会計	64,144	55,055	58,540	63,138	4,598	7.9
関川診療所会計	0	0	13,000	0	13,000	皆減
老人医療会計	76,120	6,530	2,539	0	2,539	皆減
後期高齢者医療会計	-	93,236	105,011	119,292	14,281	13.6
介護保険会計	117,821	127,755	134,110	154,828	20,718	15.4
村有温泉会計	0	0	0	0	0	0.0
宅地等造成会計	1,321	1,435	1,432	0	1,432	皆減
簡易水道会計	28,745	19,665	17,714	20,603	2,889	16.3
公共下水道会計	233,440	276,600	268,984	257,394	11,590	4.3
農業集落排水会計	18,616	28,767	36,250	36,495	245	0.7
合 計	540,207	609,043	637,580	651,750	14,170	2.2

## 公営企業会計繰出金の状況

(地方財政状況調査・公営企業決算統計調査報告数値)

	X	$\triangle$	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	対前	年度
	区 分		十成19千度	十成20千度	十成21千良	十成22十反	増減額	増減率%
資	本的収支に計	上された繰出金	369	0	2,800	0	2,800	皆減
	うち安全対策	策事業出資金	0	0	2,800	0	2,800	皆減
収	益的収支に計	上された繰出金	18,422	17,507	15,708	19,293	3,585	22.8
	うち基礎年金公的資金に	È拠出金に係る 要する経費	0	0	0	0	0	0.0
	うち児童手当	4に要する経費	0	0	0	0	0	0.0
	合	計	18,791	17,507	18,508	19,293	785	4.2

#### 5 財務内容の分析

#### (1)健全化判断比率

地方公共団体の財政の健全化に資することを目的に、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」が平成19年6月に施行されました。これを受け、村では従来の実質公債費比率に加え、実質赤字比率、連結実質赤字比率、将来負担比率の4つの比率を算定しました。いずれも、国が示す基準比率を下回っており、法律に基づく財政再生計画等を策定する状況にはありません。

### 実質赤字比率

一般会計を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率。一般会計は黒字決算されており、該当ありません。

#### 連結実質赤字比率

一般会計のほか、すべての特別会計を含んだ実質赤字又は資金不足額の標準財政規模に対する比率。いずれの会計も黒字決算されており、該当ありません。

#### 実質公債費比率

村が負担する公債費の元利償還金等の標準財政規模に対する比率の3カ年平均。村の全会計のほか、一部事務組合等が起こした公債費の償還に充てたものも含めて算定したものです。事業実施によって起債額が大きくなっている下水道事業会計などの特別会計繰出金も算出基礎に算入されます。

ここ数年の数値は安定しており、平成22年度における3か年平均値は、一般会計の元利償還金が減少しているため、前年度より0.9ポイント改善しました。

なお、この比率は、平成18年度からの地方債協議制度移行に伴い、地方債の信用維持等の観点からも用いられています。

			平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
単	年	度	15.9	15.5	14.5	13.2
3 7	か年平	互均	16.8	15.8	15.3	14.4

18.0以上になると起債の許可が必要。25.0以上になると財政健全化計画の策定が必要。

35.0以上になると財政再生計画の策定が必要となる。

#### 将来負担比率

村が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率で、平成22年度は54.8%となりました。これは、村全会計の公債費残高と基金残高、債務負担行為に基づ〈将来負担などから算定したものです。村が出資している自然環境管理公社や一部事務組合等への公債費の将来負担のほか、全職員の退職手当等も加味されています。

公債費の残高は53億円余りありますが、交付税算入率が高いため将来負担は低く抑えられています。また、第三セクターへの債務補償も含まれますが、自然環境管理公社分は皆無です。 なお、350%以上になると財政健全化計画の策定などが必要とされています。

	平成20年度	平成21年度	平成22年度
比率	68.1	66.6	54.8

### (2)財政力指数

全国的にみて標準的な行政を行うための経費と、それを賄うために用意できる標準税率での収入の比較を財政力指数といいます。本村は県平均を下回っており、かなり低い状態にあります。

			平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	県平均(22年度)
単	年	度	0.274	0.257	0.252	0.237	-
3	か年	平均	0.277	0.272	0.261	0.249	0.574

# (3)経常収支比率

経常収支比率は、経常一般財源に占める経常経費に充てた一般財源の割合で、財政構造の弾力性を測る指数です。平成22年度は普通交付税の増額などにより、2.7ポイント前年度よりも改善されました。

## 経常収支比率の推移

(単位:千円)

区分	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
経常的収入 A	3,375,677	3,462,286	3,381,445	3,487,687
経 常 的 経 費 B	3,252,213	3,259,892	3,193,353	3,238,533
経 常 的 一 般 財 源 C	3,049,845	3,135,072	3,063,375	3,116,538
経常的経費に充てた一般財源 D	2,907,381	2,911,614	2,854,215	2,864,454
経常的一般財源の余剰 C - D	142,464	223,458	209,160	252,084
経常収支比率(%) D/C	(96.5) 91.8	(92.9) 88.7	(93.2) 86.7	(91.3) 84.0
経常収支比率の県平均(%)	91.3	89.8	89.4	-
(参考) 普通地方交付税	2,056,935	2,170,996	2,137,966	2,222,908
臨時財政対策債	156,100	146,200	227,000	274,000
減 税 補 て ん 債	0	0	0	0
合 計	2,213,035	2,317,196	2,364,966	2,496,908

## 費目別経常収支比率の推移

(単位:%)

	X		分		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	21年度県平均
人		件		費	22.4	21.2	21.0	19.7	24.9
物		件		費	10.8	16.6	15.9	15.3	12.7
維	持	補	修	費	3.6	2.8	3.3	3.8	3.4
扶		助		費	2.4	2.4	2.2	2.6	7.1
補	助		費	等	11.7	6.0	6.0	5.8	9.1
公		債		費	25.6	24.6	22.3	20.2	20.3
繰		出		金	15.3	15.1	16.0	16.6	11.9
		計			91.8	88.7	86.7	84.0	89.4